

川口市体育施設管理運営事業計画

青木町公園総合運動場・体育武道センター



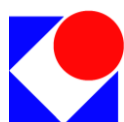
星 奈津美水泳教室



町田文彦 バドミントン教室



内村良一 剣道教室



公益財団法人 **川口市スポーツ協会**

平成 30 年 7 月

はじめに

公益財団法人川口市スポーツ協会は、昭和16年、埼玉県体育協会の郡市支部としての川口支部を前身とし、昭和23年川口市体育協会が結成されました。

「川口市のスポーツ競技団体の競技力の向上と市民スポーツの普及発展を図り、スポーツの振興に関する事業を行い、市民の体力の増進とスポーツ精神の高揚を図り、もって市民の心身の健全な発達に寄与すること」を目的として、平成元年には財団法人化され、平成24年には公益財団法人の認定を受けました。平成28年4月には、より多くの市民に親しみを持っていただけるよう名称を公益財団法人川口市スポーツ協会へと変更し、現在、29の加盟団体と川口市スポーツ推進委員協議会、川口市レクリエーション協会等の協力を得て、その目的遂行のため日々様々な活動を行っております。

本協会は、その目的に沿い、種々の公益事業を展開しております。

なかでも、川口マラソンの開催は36回を数え、毎年7,000人を超えるランナーが師走の川口市内を駆け抜ける光景が見られますが、ランナーの8割近くが川口市民で占められるという、地域に根ざした大会に育っております。

また、2年後の2020年には東京オリンピックが控えておりますが、本協会も全国大会出場選手はもとより、将来の国際アスリートを輩出することを目指し日々技術向上に努める各団体と連携し、応援して参りたいと考えております。

このように本協会は、川口市の身近な市民スポーツから専門性の高い競技に至るまで、その中心となるべき施設であります青木町公園総合運動場及び体育武道センターの指定管理者を受託しておりますが、今後とも利用者の安全を第一に考え、より市民に親しまれるスポーツ施設となるよう努めて参ります。

管理施設の名称

川口市青木町公園総合運動場・川口市立体育武道センター

法人の名称

名 称	公益財団法人 川口市スポーツ協会
代 表 者	代表理事長 安 達 善 一
所 在 地	埼玉県川口市西青木4丁目8番1号

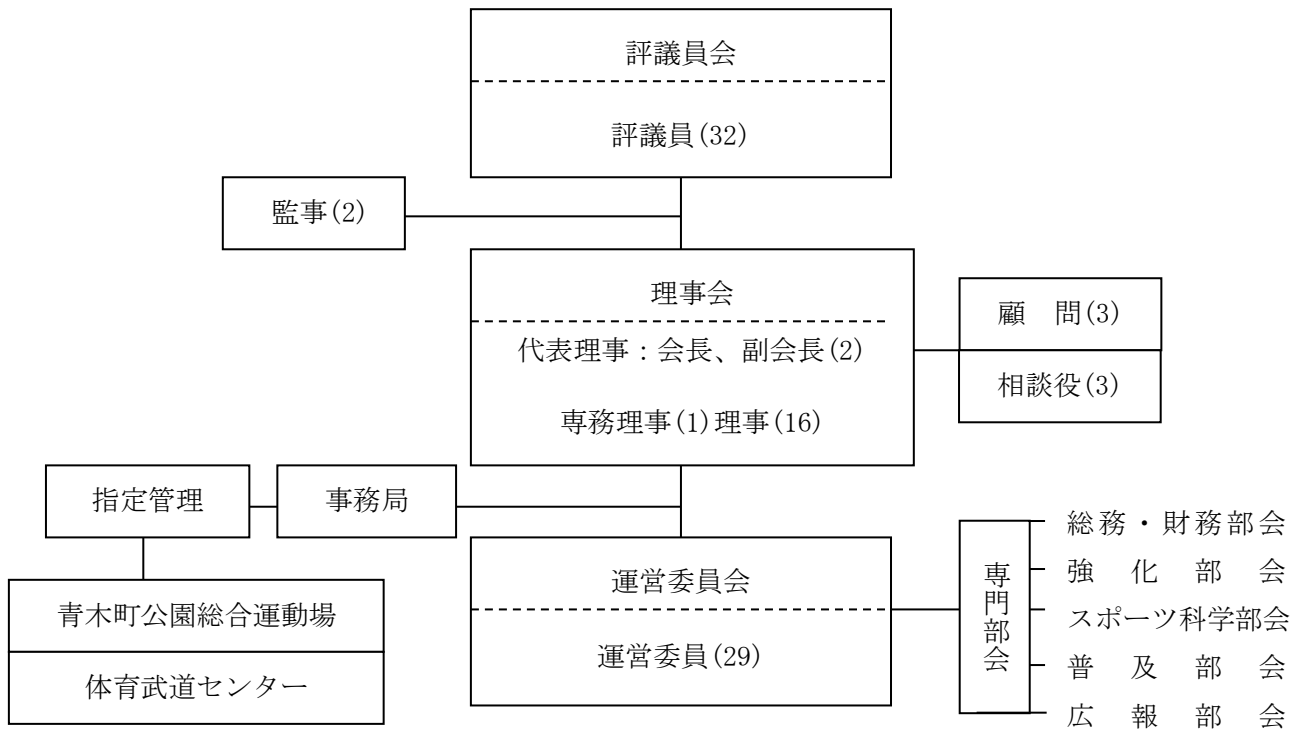
役員・組織図・加盟団体

1 役員

顧 問	奥ノ木信夫	蓮沼 昇	横山 隆
相 談 役	中島 清	小倉順二郎	松本 安弘

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	安達 善一	副 会 長	長谷川久雄
副 会 長	田中 一光	専務理事	野村 重夫
理 事	大内 昌弘	理 事	櫻井 智明
理 事	齋藤 和雄	理 事	坂本 惠
理 事	檜木 宏	理 事	栗飯原典康
理 事	小田原盛治	理 事	富岡 孝三
理 事	福田 裕隆	理 事	浅沼 良臣
理 事	小嶋 靖章	理 事	安藤比呂子
理 事	星野 明弘	理 事	平林 仁
理 事	松本 進	理 事	関 裕通
監 事	祝 英雄	監 事	井出 光昭

2 組織図



3 加盟団体

団 体 名	
野球連盟	卓球連盟
ソフトテニス連盟	剣道連盟
体操連盟	弓道連盟
水泳連盟	山岳連盟
陸上競技協会	自転車競技連盟
柔道連盟	バスケットボール連盟
バドミントン連盟	レスリング連盟
バレーボール連盟	射撃連盟
スケート連盟	スキー連盟
ソフトボール協会	サッカー協会
空手道連盟	テニス協会
ゴルフ連盟	相撲連盟
アイスホッケー連盟	ラグビーフットボール協会
ゲートボール協会	少林寺拳法連盟
学校体育協会	

事業内容

川口市スポーツ協会では、競技力の向上とスポーツの普及を通じて市民の健康の増進に寄与することを目的に日々の活動を続けております。スポーツ協会ではこの目的に沿って次の公益事業を展開しております。

公益事業1 市民の健康・体力づくりの推進

市民の一人ひとりが健康な生活を送れるよう、体力づくりを支援し、スポーツの普及を目的として、毎年12月の第1日曜日に川口マラソン大会を実施しております。

毎年著名なランナーを招き、平成29年度には7,514名のランナーが集い師走の川口市を駆け抜けました。

公益事業2 スポーツ教室及び各種スポーツ事業等の実施

市民の健康・体力づくりの推進を目的として、スポーツを始めるきっかけづくりや、基礎技術の習得のため、初心者を中心に開催しております。スポーツ教室の実施状況は下記のとおりです。

なお、指定管理のスポーツ教室については公益事業8の中で実施しております。

	事業名	参加者	29年度	28年度	27年度	26年度
体育の日 スポーツ 教室	野球	市内少年野球選手	223名	282名	194名	288名
	弓道	高校生以上男女	18名	21名	19名	5名
	テニス	中・高・一般	113名	117名	96名	85名
	ソフトテニス	小・中・高・一般	169名	104名	101名	94名
	卓球	小・中・高・一般	252名	233名	174名	118名
	剣道	加盟団体の小学生	110名	157名	142名	140名
	柔道	経験者の中学生	102名	78名	79名	123名
	バレーボール	高校生	129名	161名	154名	146名
	ラグビー	小・中・高・一般	72名	96名	53名	39名
		合計	1,188名	1,249名	1,012名	1,038名

	事業名	参加者	29年度	28年度	27年度	26年度
各種 スポーツ 教室	ゴルフ	一般	16名	16名	16名	16名
	女性ゴルフ	一般女性	7名	5名	5名	5名
	テニス	一般	30名	30名	30名	30名
	水泳	小学1～3年生	40名	40名	40名	40名
	飛込	小学生	23名	30名	38名	28名
	女性テニス	一般女性	30名	30名	24名	30名
	ソフトテニス	小学生	30名	30名	30名	30名
		合計	176名	181名	183名	179名

指定管理分スポーツ教室	事業名	参加者	29年度	28年度	27年度	26年度
	弓道	一般	22名	19名	15名	18名
	キッズ陸上	小学5～6年生	18名	32名	29名	15名
	アクアシェイプ	一般	22名	17名		
	テニス	一般	30名	17名	18名	30名
	剣道	小学生	22名	21名	10名	11名
	空手道	小学生	17名	19名	13名	12名
	女性ストレッチ&ピラティス	一般女性	20名	20名	25名	
	ママ&キッズヨガ	親子	14名	10名	26名	22名
	柔道	小学生	9名	13名	12名	11名
	少林寺拳法	小学生	12名	14名	13名	16名
	バドミントン	一般女性(一般)	18名	16名	15名	23名
	著名な講師を招いてのスポーツ教室					
	藤井寛子の卓球教室	小・中・高校生				127名
	内村良一の剣道教室	中学生			154名	
町田文彦のバドミントン教室	中学生		129名			
星奈津美の水泳教室	小学生4～6年生	35名				
合計			239名	327名	330名	285名

公益事業3 スポーツに関する講演会の実施

市民の健康・体力づくりの推進を目的として、ジョギングの基礎知識を学び、走るきっかけを作るため、毎年ジョギングセミナーを開催しております。

事業名	参加者	29年度	28年度	27年度	26年度
スポーツ研修会 「ジョギングセミナー」	小学生～一般	77名	69名	38名	47名

公益事業4 競技力向上を目指した各種スポーツ大会の実施

市民選手権は、市民の間にスポーツ普及発展を促し、技術の向上と体力の増進を図り、健康な市民生活を確保する目的で開催しております。

また、都市交歓スポーツ大会は、他の都市の競技団体と対戦することにより、本市競技団体の競技力向上を図るものです。各種スポーツ大会の実施状況は次のとおりです。

	事業名	参加者	29年度	28年度	27年度	26年度
	市民選手権大会	ソフトボール	市内在住・在勤者	1,440名	1,180名	1,420名
バレーボール		〃	885名	988名	939名	944名
野 球		〃	960名	960名	960名	1,500名
陸 上		〃	554名	506名	517名	650名
空手道		〃	799名	784名	833名	748名
バドミントン		〃	138名	98名	72名	96名
ゴルフ		〃	12名	25名	28名	23名
バスケットボール		〃	600名	600名	570名	600名
射 撃		〃	42名	42名	31名	51名
柔 道		〃	43名		33名	47名
剣 道		〃	130名	180名	192名	143名
卓 球		〃	214名	156名	110名	111名
弓 道		〃	90名	83名	44名	77名
テニス		〃	256名	270名	350名	382名
ゲートボール		〃	248名	230名	232名	229名
ソフトテニス		〃	206名	232名	98名	138名
水 泳		〃	425名	463名	463名	342名
サッカー		〃	200名	200名	250名	350名
少林寺拳法		〃	60名	50名	52名	55名
スキー		〃	40名	42名	46名	51名
ラグビーフットボール		〃	49名		60名	65名
山 岳	〃		32名	51名		
レスリング	〃	35名	38名	40名		
	合 計		7,426名	7,159名	7,391名	8,192名

	事業名	参加者	29年度	28年度	27年度	26年度
	都市交歓スポーツ大会	レスリング	豊島区	32名	25名	22名
射 撃		さいたま市・戸田市他	59名	66名	63名	75名
バレーボール		世田谷区・横浜市他	316名	378名	483名	414名
野 球		品川区	75名		85名	89名
陸 上		さいたま市	638名	601名	608名	711名
柔 道		熊谷市	68名	69名	70名	70名
剣 道		船橋市	65名	70名	73名	84名
ソフトボール		桶川市		99名	103名	61名
スケート		川越市			77名	67名
サッカー		さいたま市	135名	133名	102名	75名
ゲートボール		越谷市	147名	147名	144名	142名
卓 球		川崎市	71名	73名	67名	66名
ソフトテニス		神奈川県	55名	54名	56名	63名
弓 道		さいたま市	43名	41名	41名	40名
バスケットボール		狭山市・渋谷区	80名	80名	76名	87名
バドミントン		文京区・さいたま市	126名	113名	90名	101名
空手道		杉戸町	70名	59名	82名	71名
スキー		さいたま市他	60名	73名	103名	48名
ラグビーフットボール		世田谷市	45名	65名	65名	73名
テニス		横浜市・春日部市		99名	65名	75名
	合 計		2,085名	2,245名	2,475名	2,412名

公益事業5 競技団体及びスポーツ少年団の育成

市内の競技団体が優秀な成績を収めることで、市民がスポーツに対する関心や一体感を高めることを、また少年少女がスポーツに親しむ環境を整え、育成を図ることを目的に競技力向上・育成のための支援を実施しています。

公益事業6 広報誌の発刊その他広報活動

マラソン大会や市民選手権大会、都市交歓スポーツ大会などの結果や表彰、競技団体、スポーツ教室の紹介等、広く市民に広報することを目的に広報誌「SPORTSかわぐち」を年3回発刊し、町会の全戸回覧としているほか、スポーツセンターや公民館等を通じて配布しています。

公益事業7 スポーツ功労者及び優秀選手の表彰

今後の更なる活躍とその栄誉を讃えることを目的に、川口市のスポーツ振興の貢献者に「功労賞」、大会で優秀な成績を収めた選手・団体に「優秀選手賞」、学校体育部活動の優秀指導者に「学校体育部活動優秀指導者顕彰」を授与しております。

公益事業8 体育施設の管理運営に関すること

青木町公園総合運動場や体育武道センターは本市のスポーツ施設のなかでも特に専門性の高い施設として設置されている経緯を踏まえ、施設の環境整備やスポーツの普及発展を目指し、指定管理者として前記の事業と併せ、市民が利用しやすい安全な施設を目指した結果、多くの方にご利用いただいております。

本協会では、平成21年度より指定管理者として管理・運営に携わっておりますが、この間委託業務や修繕においては可能な限り競争原理を働かせることとし、運営の効率化や経費の節減に取り組んで参ります。

修繕につきましては、例年多くの修繕を実施しておりますが、利用者からの指摘や担当職員の巡回により発見された補修必要箇所の修繕は毎年100件程に上ります。また、利用者の安全確保やサービス向上のため、適時備品の購入・買い替えを行っております。

なお、購入した備品については供用開始日をもって川口市に無償譲渡しております。

また、指定管理事業のなかで毎年競技ごとに全日本やオリンピック出場の選手を講師として招き、著名なアスリートを身近に見ることにより、参加している少年少女が競技の基礎や高い意識をもって競技技術を学ぶことができるスポーツ教室を開催いたしました。

年度別施設利用件数・延べ利用者数

年度	青木町公園総合運動場	体育武道センター
26	22,366件	4,816件
	372,252人	120,216人
27	18,380件	4,825件
	335,683人	119,359人
28	20,284件	4,938件
	305,870人	122,892人
29	21,139件	5,146件
	307,657人	124,571人

平成26～29年度 市に無償譲渡をした備品

名称	取得年月	数量	取得価格
卓球フェンス	平成26年6月	10	101,304円
卓球台	平成26年6月	4	404,784円
フィットチェッカー	平成26年6月	384	342,000円
ハードル運搬車	平成27年2月	1	199,800円
屋内外兼用エバーマット	平成27年8月	1	137,160円
全自動血圧計	平成27年11月	1	213,840円
スポーツタイマー	平成28年3月	2	218,160円
飛込競技用デジタルボード	平成28年6月	3	2,235,600円
貴重品ロッカー	平成29年6月	1	306,720円

○備品



H26.6 卓球フェンス



H26.6 卓球台



H26.6 フィットチェッカー



H27.2 ハードル運搬車



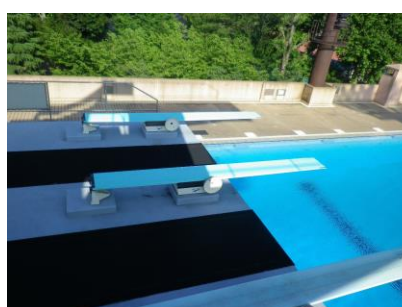
H27.8 屋内外兼用エバーマット



H27.11 全自動血圧計



H28.3 スポーツタイマー



H28.6 飛込競技用デジタルボード



H29.6 貴重品ロッカー

平成26～29年度 主な修繕

年度	修 繕 名	金 額
26	50m プールろ過装置修繕	4,125,600 円
26	野球場スコアボードシーリング等修繕	2,106,000 円
26	プール競泳用自動審判計時装置修繕	1,674,000 円
26	陸上競技場走路等修繕	1,299,240 円
26	プール給水加圧ポンプ修繕	1,296,000 円
26	野球場更衣室床修繕	1,274,400 円
27	ジョギングコース舗装部分修繕	1,242,000 円
27	プールタイル修繕	1,069,200 円
27	野球場監視カメラ設備修繕	1,050,840 円
27	武道センター2階便所污水排水管修繕	999,000 円
27	飛込プール用ろ過機ポンプ修繕	950,400 円
27	プール水深台修繕	669,600 円
28	陸上競技場配管修繕	5,994,000 円
28	ジョギングコース舗装修繕	1,296,000 円
28	庭球場緩衝フェンス修繕	1,166,400 円
28	飛込プールろ過機装置修繕	950,400 円
28	プール棟ブロアーポンプ取替修繕	909,360 円
28	25m プールろ過機修繕（底引ポンプ）	907,200 円
28	25m プールろ過機修繕（OFポンプ）	907,200 円
28	野球場ピッチャーマウンド修繕	864,000 円
28	剣道場シャワー室水栓配管修繕	708,480 円
28	柔道場シャワー室水栓配管修繕	706,320 円
29	飛込みダイビングボード修繕	2,478,600 円
29	野球場ホームベース修繕	864,000 円
29	陸上競技場側溝蓋修繕	842,400 円
29	野球場ダッグアウトゴムチップ修繕	637,200 円

○修繕



H26年度 プール競泳用自動審判計時装置修繕



H26年度 陸上競技場走路等修繕



H27年度 ジョギングコース舗装部分修繕



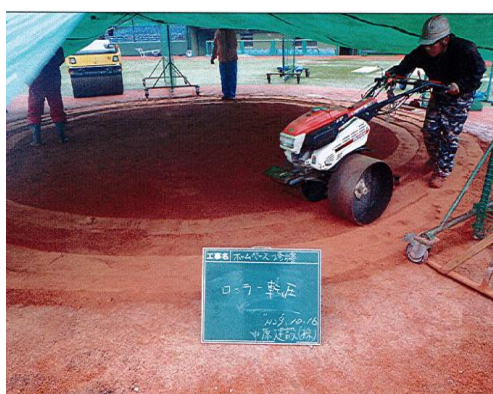
H27年度 武道センター2階便所污水排水管修繕



H28年度 庭球場緩衝フェンス修繕



H28年度 陸上競技場配管修繕



H29年度 野球場ホームベース修繕



H29年度 陸上競技場側溝蓋修繕

応募理由

川口市スポーツ協会は、平成21年度より青木町公園総合運動場及び体育武道センターの管理運営に携わっておりますが、25年度までの第1期、26年度より現在までの第2期を通じて、広く市民がスポーツに親しめるよう安全で快適な施設を提供するとともに、公認プールや陸上競技場をはじめ全ての施設において数多くの大会に利用されるなど、より専門性の高い施設としての管理運営を行っております。

このような施設の特性や管理運営業務の充実のため次の点に留意して運営にあたりたいと考えております。その一点目として、本協会では指定管理事業を公益事業として位置づけております。収支相償の原則により利益を求めることなく、指定管理に係る利用料金収入を施設の修繕や競技備品の購入等に積極的に充てることにより、施設利用者の安全性やサービス性の向上に取り組むことが可能となっております。

二点目は、本協会の設立目的でもあります強化・育成と市民スポーツの普及を指定管理業務のなかでも活かしていくことであります。他の団体とも密接に連携し合いながら、施設を利用するスポーツ団体による強化練習や、学校体育の分野における中高のクラブ活動・大会運営等において連携を図るなど市民や地域の児童生徒の健全な発展に寄与できるよう、また初心者を対象に開催するスポーツ教室においては、広く市民にスポーツの楽しさを知ってもらえるよう取り組んで参ります。

以上、大きな二点を基本として、施設利用者にとって安全で快適なスポーツ施設として評価していただけるよう、引き続き指定管理者として施設の管理運営に努めたく応募した次第でございます。

(1) 施設の管理運営方針

施設の管理運営に関する基本方針について

青木町公園総合運動場及び体育武道センターの両施設は、専門的施設が集約された総合的な施設であることから競技者の育成はもとより、市民スポーツの振興の拠点とし、子どもから高齢者、障がい者まで安心して快適に利用できる施設、親しまれ活気ある施設を目指し、本協会の目的である「競技力の向上」「市民スポーツの普及発展」「健康増進」を基本とし、次のコンセプトのもとに管理運営を行って参ります。

① 利用者の安全確保に配慮した管理運営

緊急事態に対応し、全ての利用者が安全に利用できることが施設管理の最重要課題と考えております。その為、施設の安全確保をはじめ、危機管理に対する職員の意識の向上を図って参ります。

② 競技力の向上とスポーツの普及発展を目指した管理運営

本協会の加盟団体をはじめ、川口市や関係機関との連携により、川口市のスポーツの競技力向上と普及発展に取り組みます。

③ 専門性の高い施設としての管理運営

青木町公園総合運動場、体育武道センターともに競技の専門性を持つ施設ではありますが、この特性を踏まえた大会での利用や、選手の強化育成を図るとともに、一般利用においては利用者が専門施設であることを肌で感じとれるよう整備の行き届いた施設になるよう心掛けて参ります。

④ 公平な利用を確保する管理運営

川口市施設予約システムを利用する競技施設においては、登録や予約条件等を厳守し、公平性を確保します。また、予約システムによらない競技や大会は、施設利用調整会議などで日時や利用条件等を協議し、施設の公平な利用を確保して参ります。

⑤ 利用者サービスと利用促進に努める管理運営

担当職員の接遇能力を高め、受付の対応や整理された掲示物等、利用者から好感をもたれるよう心掛けます。また、利用者の意見や要望などを、運営面にフィードバックすることにより利用促進を図ります。

⑥ 法令遵守の徹底と人材育成を図る管理運営

研修等を適切に実施しコンプライアンス体制を高めて参ります。また、本協会が平成21年度より受託している指定管理受託業務での多くの経験やノウハウ、加盟団体の持つ専門的知識を業務に活かせる人材を育成して参ります。

⑦ 収入の確保と経費節減を図る管理運営

利用者サービスの向上による利用者の増加や自動販売機の設置により収入増を図ります。また、委託業務等については入札により競争原理を働かせるとともに、従来より実施している節電や節水に努めて参ります。

⑧ 地域や他の団体と連携した管理運営

地域や近隣の意見を反映した施設管理に努めるとともに、レクリエーション協会、スポーツ推進委員協議会、スポーツ少年団等の関連団体と連携を強め、相互協力のもとスポーツの普及発展に努めて参ります。

(2) 平等な利用の確保

利用者の平等な利用の確保について

平等性を確保した施設運営をサービスの基本的な考えとして、有料施設の利用者のみならず、ジョギングコース等の利用者を含め、多くの利用者が快適に施設利用できるよう、ハード面や接遇面等のソフト面の充実を図って参ります。

① 人権やユニバーサルデザインに配慮した取り組み

利用許可や行為許可等は平等性を確保します。また年齢・性別の相違、能力の差異、障がいの有無等を問わずに利用することができる施設を目指します。

② 川口市施設予約システムの利用等

野球場、庭球場、室内競技場、エアロビクススタジオの利用については「施設予約システム」による体制を整え、登録条件等を厳守し公平性を確保致します。また、「施設予約システム」によらないものについては、施設利用調整会議を開き公平な利用を確保します。

③ 法令を遵守した平等利用の確保

両施設は公の施設であることから地方自治法第244条(公の施設)第2項及び第3項を遵守し、さらに条例及び規則に沿った運営をすることで平等・公平な取り扱いを確保します。

④ 大会利用と一般利用の調整

両施設は各種大規模な大会を開催できる専門施設であることから、大会利用と一般利用との調整を図り、利用者にはホームページ等により広報いたします。

(3) 施設の効用の最大限発揮

青木町公園総合運動場と体育武道センターは競技の専門性を持ち、競技力の向上とスポーツの普及発展を目指す施設として機能しておりますが、将来のアスリート育成の場であるとともに純粹にスポーツを楽しみたい人にとっても利用しやすい施設であることが必要です。そのため、全ての利用者の安全と利便性を両立させ、関係団体との連携による選手育成を図ることと併せ、緊急時の利用者への安全確保に努めて参ります。本協会では、平成21年度からの指定管理者としての経験やノウハウを十分に生かし、両施設の特性を踏まえ、施設の効用を最大限発揮するための方策を次のとおり提案致します。

ア、利用者に対するサービスの向上策(開所時間、休所日等)など運営に関する基本的な考え方について

青木町公園総合運動場、体育武道センターともに専門性の高い施設ですが、同時に多くの利用者に利用されている施設でもあり、利用者のライフスタイルの変化や多様化するニーズに応えるため利用者サービスの向上を次のように図って参ります。

- ① 利用者の安全確保を最優先にした急病・怪我等への救急体制を整備しておりますが、今後、更に事故発生防止策や事故再発防止のための業務改善に取り組みます。
- ② 利用者が快適に利用できる施設とするために、定期的に巡回し、危険箇所等は改善措置を行い、安心安全な利用ができる環境を整備して参ります。
- ③ 学校部活動や競技団体の選手育成での利用については、専門性の高い施設としての観点から、柔軟な対応に心掛けます。
- ④ 体育の日には、無料スポーツ教室の開催、施設の無料開放を行います。
- ⑤ 平成26年度より、日曜・祝日の閉所時間を午後5時から午後9時へと延長して運営しておりますが、今後も引き続き利用者に対するサービス向上を図って参ります。

なお、夜間利用では、周辺住民の生活を脅かすことのないよう騒音及び照明等の影響を考慮するなど注意して参ります。

また、休所日については原則12月29日から翌年1月3日までとしますが、体育武道センターについては利用者の少ない12月28日を全館清掃日としております。

⑥ プールの一般公開を午前・午後の1日2回としていた時間区分を廃止し、利用者の利便性を考慮して3時間単位としました。

また、公認プールとして専門性が高いことから、競技者の育成と競技力の向上及び施設の有効活用を図るため、一般公開と共用で団体コース貸しを実施しております。

⑦ 一般利用の多い庭球場の利用料金の取扱いを、平成30年4月から、終日クラブハウスに移行することにより、利用者の利便性の向上を図っております。

イ、周辺施設・関係団体等との連携計画について

スポーツ活動を本協会とともに担ってきた関係団体等との連携を更に図り、人材交流や研修会の実施、自主事業の相互協力など、川口市の競技力向上とスポーツの普及振興のため最大限の連携協力をして参ります。

① レクリエーション協会・スポーツ推進委員協議会との連携

レクリエーション協会やスポーツ推進委員協議会では、地域のスポーツ活動及び生涯スポーツの指導・助言を行うなど様々な活動を展開しており、これまでも川口マラソン大会開催などでの3団体間の相互協力は欠かせないものであります。今後も事業の日程調整や、講師の派遣などのほか、市民スポーツの活性化を図るため、新たな事業についても連携協力をして参ります。

② 学校体育協会・スポーツ少年団との連携

川口市のスポーツ人口の底辺拡大と選手の育成には、学校体育協会やスポーツ少年団との連携は不可欠であります。

また、指導者の派遣・育成のほか、事業の支援やスポーツ少年団活動・学校体育部活動への施設の貸出についても全面的に協力して参ります。

③ 川口市教育委員会との連携

川口市教育委員会が主催する大会や各種イベントの開催、施設における各種事業・行政サービスの提供についても、市からの要請に応じ全面的に協力して参ります。

また、スポーツ課と本協会間では常に情報交換を行い、情報を共有するよう最大限の連携協力をして参ります。

ウ、施設の利用促進について

専門施設としての役割を踏まえ、競技水準の高い大会や学校行事に係る利用についても最大限配慮いたします。

また、今後も利用者に親しまれる施設づくりのため充実を図って参ります。

① 専門知識としての役割

施設の専門性を踏まえ、川口市主催の各種大会をはじめ、利用者がスポーツ競技を身近に見て感じることにより、スポーツに親しみ楽しむことができるよう、競技水準の高い全国・関東・県規模の大会利用を優先的に配慮するとともに、学校体育の振興、競技力向上の観点から、学校行事や部活動の利用についても最大限配慮いたします。

② ホームページによる情報提供

本協会では体育施設やスポーツ教室の案内をはじめ、施設予約システムへのリンク、利用者からの意見・要望の受付対応のほか、最新のイベント・スポーツ・施設からのお知らせ等さまざまな情報発信を行うためホームページの充実を図って参ります。

③ リーフレット等の制作と配布

サービス内容、利用方法等を写真やイラストを織り交ぜ、読みやすく雰囲気の伝わる内容とし配布しております。

④ 利用者アンケートの実施

サービス向上を目的に「施設の清潔さ」「安全対策」「職員・スタッフの対応」等について、利用者アンケート調査を年一回実施しております。

エ、自主事業について

多種多様化する利用者ニーズを的確に把握し、より多彩でより気軽に参加できるプログラムを用意することで、スポーツへの参加意欲を高めて参りました。これからも、健康・体力づくりを推進していくため、自主事業の充実を図って参ります。

① スポーツ教室

これまでの各競技団体との関係を最大限に活用し、スポーツの普及及び競技力の向上や健康・体力づくりを目的に各種スポーツ教室を実施しております。また、専門性の高い施設を有していることから、弓道教室や飛込み教室など独自の教室を開催しております。

さらに、スポーツを行っている子ども達にオリンピック選手などトップアスリートを講師として招き、将来国際舞台で活躍できる競技者の育成を目的とした「ワンコイン(100円)スポーツ教室」を開催しております。

平成26年度は全日本卓球選手権ダブルス4連覇の藤井寛子氏、27年度は剣道で全日本剣道選手権3回優勝の内村良一氏、28年度はバドミントン全日本総合優勝者でバルセロナ・アトランタ両オリンピック出場の町田文彦氏、29年度にはロンドン・リオ両オリンピック水泳銅メダリスト星奈津美氏を招き教室を開催しました。

今後も各競技団体と連携を図り、トップアスリートを講師としたスポーツ教室を開催する予定です。

② スポーツ関連イベントの開催

体育の日の無料一般開放をはじめ、利用者がスポーツを行う機会や全国大会等レベルの高い試合については優先貸出を行い、見ることによるスポーツ振興・競技力向上の機会を提供します。

③ 自動販売機等の設置

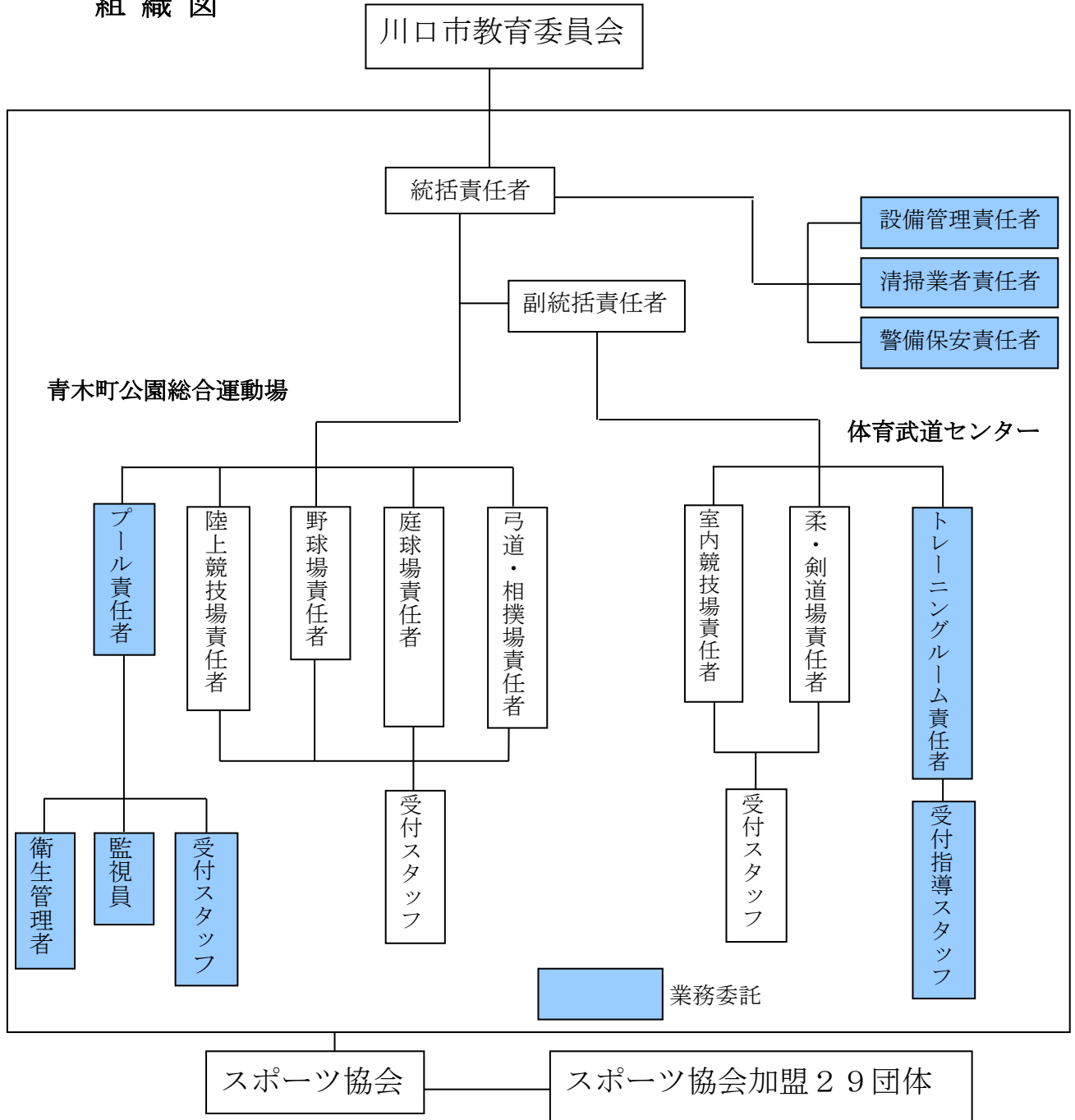
スポーツ飲料等の自動販売機を各競技施設に設置するとともに、プール利用時には必需品であるスイミングキャップ等の販売を行うことにより利用者の利便性を高めて参ります。

また、自動販売機設置に伴う利益については50%を公益目的の事業のために繰り入れております。

(4) 管理を安定して行う人的及び物的能力

ア、運営組織の構成

組織図



施設管理においては、本協会職員が管理・受付業務等を行い充実した利用者サービスを提供するように努めます。

施設管理業務のなかには、設備や清掃、警備等の管理業務委託するものがありますが、契約に際しては厳正な選定のもと正確で効率的な業務が遂行できるよう指導して参ります。

本協会では図のとおり管理運営体制を確実に実施するため組織づくりを行い、利用者の安全確保やサービス向上のため機能するよう努めます。

- ① 利用者にとって安全で快適な施設利用を可能とする知識・経験豊富な人材を適切に配置します。
- ② 各担当者から統括責任者への情報伝達の一元化、迅速化により川口市との連携体制を構築します。
- ③ 統括責任者不在時にも副統括責任者を軸に情報の収集、整理、伝達等の機能を維持する体制を構築します。
- ④ 各施設担当者には必ず副担当者を置き、相互理解のもと業務を円滑に進めます。
- ⑤ 危機管理、個人情報保護、接遇等の各マニュアルを整備し利用者の安全確保やサービス向上に努めます。
- ⑥ 利用料金等は収納から金融機関への入金までチェック体制を強化し、厳格な金銭管理を行います。
- ⑦ アンケート調査など利用者からの意見を取り入れサービス向上にフィードバックします。
- ⑧ 本協会の加盟団体との連携により管理体制を強化します。

イ、職員の配置計画及びローテーション

職員の配置につきましては、青木町公園総合運動場と体育武道センターに置かれた統括責任者及び副統括責任者のもと、施設ごとに担当者を配置し、施設運営にあたります。

また、必要に応じパート職員を配置し、利用者サービスや大会運営が円滑に実施できるよう対応して参ります。

さらに、青木町公園総合運動場と体育武道センター間で人事異動を定期的に行い、緊急時に対応できるよう、職員のスキルアップを図って参ります。

職員勤務ローテーション

青木町公園総合運動場

氏名		日																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
氏名		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
事務所	統括責任者	A	A	A	振	A	A	A	振	休	B	振	B	A	A	A	休	休	A	A	A	A	B	休	休	A	A	A	A	A	B	
	職員	B	休	休	A	A	A	A	A	休	A	A	B	A	振	B	A	振	振	A	A	A	休	休	B	A	A	A	A	休		
	職員	A	B	休	B	振	A	A	A	休	A	振	A	A	B	A	A	休	A	A	A	A	振	B	休	A	B	振	A	A	休	
	職員	A	休	B	振	B	A	A	A	休	休	A	A	A	A	B	休	B	振	A	A	A	A	A	A	振	A	B	A	振	休	
	職員	A	休	休	A	A	B	A	A	B	休	A	振	A	A	A	休	休	B	A	A	A	A	休	休	A	A	A	B	A	A	
	体育武道C職員	/	/	/	/	/	/	/	B	B	/	/	B	/	/	/	/	/	/	/	B	B	B	/	/	B	/	/	/	/	B	
	パート職員	A	休	A	休	A	A	A	A	休	A	A	A	A	休	A	A	休	休	A	A	A	A	休	A	休	A	A	A	A	A	
	パート職員	休	A	休	A	休	休	A	休	A	休	休	A	休	A	休	休	A	A	休	A	休	休	A	休	A	休	休	休	休	A	休
庭球場	パート職員	休	C	C	休	休	休	休	C	C	休	休	休	休	C	C	休	休	休	休	休	C	C	休	休	休	休	休	休	C		
	パート職員	休	A	休	A	休	休	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	休	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	
	パート職員	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	休	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	休	休	休	A	休
	パート職員	休	休	D	D	D	D	休	休	休	D	D	D	A	休	休	休	D	D	D	D	休	休	休	D	D	D	D	A	休	休	休
野球場	パート職員	D	D	休	休	休	A	D	D	D	休	休	休	D	D	D	D	休	休	休	A	D	D	D	休	休	休	D	D	D	D	
	パート職員	A	休	休	A	休	休	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	休	休	休	A	休	休
	パート職員	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	休	A	休	休	休	A	休	休	休	A	休	A	休	A	休
パート職員	休	A	休	A	休	A	休	A	休	休	A	休	休	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休	A	休

職員	A勤務 8:30～17:15 B勤務 12:30～21:15 振→土日祝勤務の振替休日
パート職員	A勤務 8:30～17:00 C勤務 8:30～13:00 D勤務 16:45～21:15

体育武道センター

氏名		日																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
氏名		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
副統括責任者	副統括責任者	A	休	休	A	A	A	振	A	A	A	B	A	A	A	振	休	休	A	B	A	A	A	休	B	A	A	振	振	B	A	
	職員	A	休	休	A	A	A	A	B	休	休	A	A	A	A	A	A	A	振	A	B	A	振	休	休	A	A	A	A	A	休	
	職員	A	A	A	振	A	A	B	A	休	休	振	A	A	A	A	休	休	A	振	A	B	A	A	A	A	振	A	A	A	休	
	パート職員	休	A	A	休	A	休	休	A	休	休	A	休	A	休	休	A	A	休	A	休	休	A	休	休	A	休	A	休	休	A	
	パート職員	A	休	休	A	休	A	休	休	A	A	休	A	休	休	A	休	休	A	休	A	休	休	A	休	A	休	A	休	休	A	休
	パート職員	休	休	休	D	D	D	A	休	休	D	休	D	D	A	休	休	休	D	D	D	A	休	休	休	D	D	D	D	休	休	休
パート職員	D	D	D	休	休	休	D	D	D	休	D	休	休	D	D	D	D	休	休	休	D	D	D	休	休	休	休	D	D	D	D	

職員	A勤務 8:30～17:15 B勤務 12:30～21:15 振→土日祝勤務の振替休日
※B勤務は平日は16:30～、土・日・祝日は12:30～青木町公園	
パート職員	A勤務 8:30～17:00 D勤務 17:15～21:15

ウ、職員研修

利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の担当者が専門的知識を習得することはもちろん、各種法令を遵守し、安全性を確保しつつ、公平に利用者サービスが提供できる職員の育成を目指し研修を実施して参ります。

① 法令遵守研修

社会のルールである法律や本協会の規則等を守ることにより、社会良識を持つ法人として活動できるよう、研修を通じて協会内のコンプライアンス体制を構築して参ります。

② 接遇研修

採用時必須の研修で、接遇の重要性やポイントを習得し、利用者サービスの向上を図って参ります。

③ 個人情報保護及び情報公開研修

採用時必須の研修で、個人情報保護の必要性や様々な事例を通じ、業務を進めるうえで利用者の個人情報保護や情報公開の重要性を習得します。

④ 救急救命研修

全職員対象の研修で、救命措置に必要な知識や技術を繰り返し学ぶことにより、AEDを使用した救命活動に対応する能力を習得します。

⑤ その他、年2回の消防訓練や、年度ごとに講師を招き防災研修や人権研修など全職員を対象に実施致します。



H29.3 防災研修



H29.4 AED講習会

エ、業務の一部委託

専門性や経済性を考慮し行いますが、特殊な技術を要するものを除き、市内業者の指名を行い、複数の業者による競争により選定を行います。なお、指名に際しては指名業者選考委員会運営要綱に基づき、内部選考委員会を設け公平な指名を行っております。

青木町公園総合運動場

委託業務	予定選定方法	予定金額 (千円)
総合運動場清掃	市内・準市内業者 6 者指名競争入札	12,160
管理棟夜間警備	市内・準市内業者 3 者指名競争入札	2,980
芝生管理	市内業者 5 者指名競争入札	5,850
陸上競技場散水設備保守点検	1 者随契 (設置業者)	120
陸上競技場内樹木管理	市内業者 2 者の見積合せ	100
プール運営管理	市内・準市内・県内業者 5 者の指名競争入札	8,800
プール電光掲示板保守管理	1 者随契 (設置業者)	680
プール水質検査	市内・県内業者 3 者の見積合せ	900
プール棟空調設備保守点検	1 者随契 (設置業者)	190
プール棟機械室内設備保守点検	1 者随契 (設置業者)	160
プール浄化装置保守管理	1 者随契 (設置業者)	1,000
プール温水ヒーター保守点検	市内業者 2 者の見積合せ	500
庭球場コートメンテナンス	市内業者 3 者の指名競争入札	2,490
野球場夜間管理	1 者随契 (高齢者雇用促進)	1,280
野球場グラウンド管理	市内業者 4 者の指名競争入札	7,290
野球場スコアボード保守点検	1 者随契 (設置業者)	1,290
機械警備業務	1 者随契 (設置業者)	850
消防設備保守点検	市内業者 3 者の指名競争入札	1,600
電気設備保守点検	1 者随契 (電気保安管理専門業者)	2,380
受水槽等清掃	市内・準市内業者 2 者の見積合せ	50
ばい煙濃度測定	市外業者 2 者の見積合せ	200
廃棄物処理業務	市内業者 2 者の見積合せ	290

体育武道センター

委託業務	予定選定方法	予定金額 (千円)
管理業務	市内・準市内業者 6 者の指名競争入札	10,430
トレーニングルーム指導	市内・準市内業者 5 者の指名競争入札	6,290
トレーニング器具保守点検	市内業者 2 者の見積合せ	80
ボイラー保守点検	市内業者 2 者の見積合せ	380
電気設備保守点検	1 者随契（電気保安管理専門業者）	190
樹木管理	市内業者 2 者の見積合せ	200
電動リフト保守点検	1 者随契（設置業者）	80
機械警備	1 者随契（設置業者）	780
消防設備保守点検	市内業者 2 者の見積合せ	70
受水槽等清掃業務	市内業者 2 者の見積合せ	30

オ、危機管理対応

利用者が安全かつ安心して利用できる施設づくりは、施設運営を行う上で最も重要なことであり、利用者に提供する最大のサービスと考えております。

① 緊急時の明確な体制

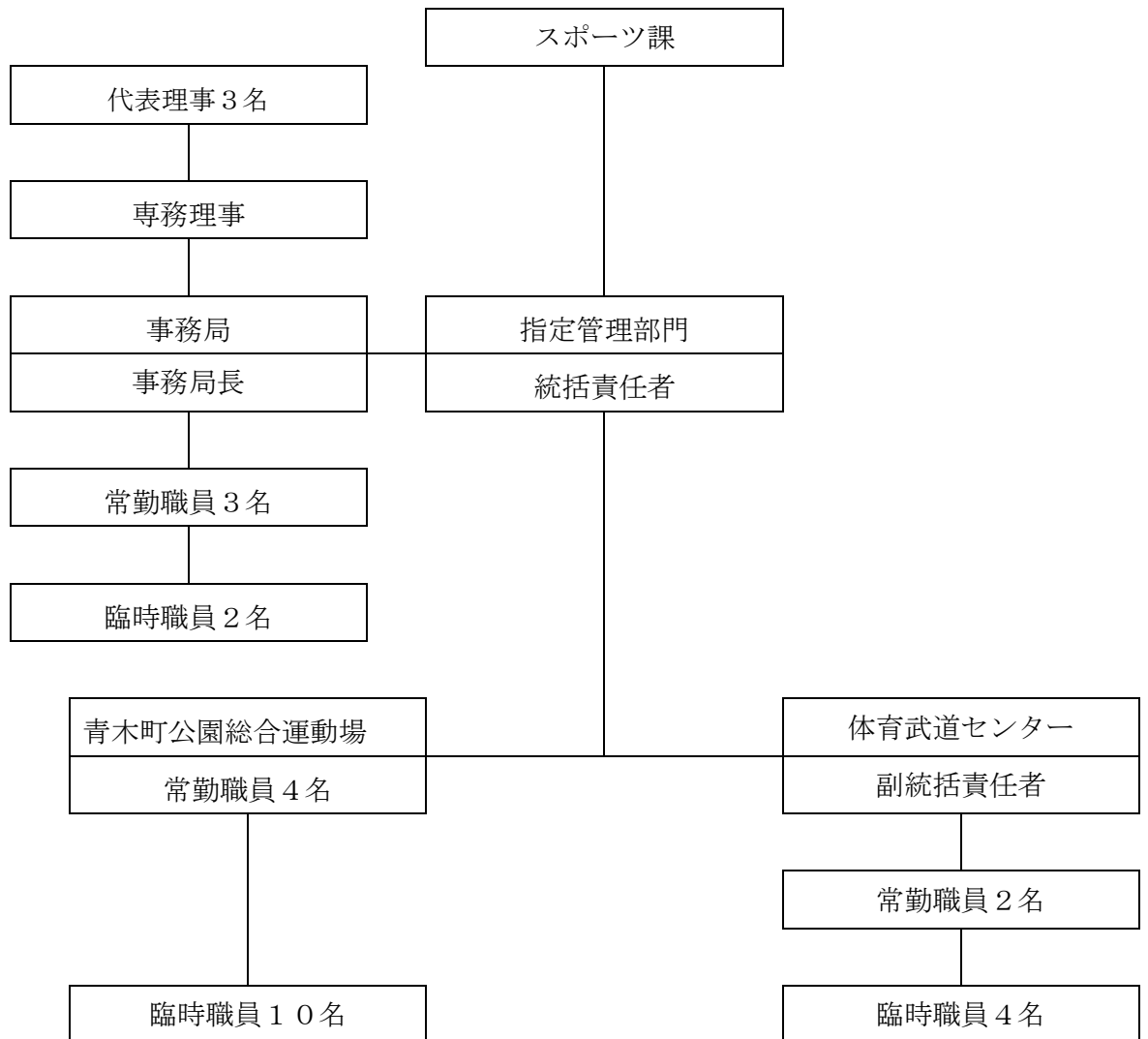
災害時・緊急時・非常時には、速やかに対応することはもちろんのこと市への報告や市から指示を受け、適切かつ迅速な対応・解決を図ります。

また、緊急時において陸上競技場がドクターヘリの発着所として活用されておりますので、今後とも緊急の連絡体制については窓口を一本化し、市への報告体制を確立し直ちに連絡のとれる体制を構築して参ります。



H30.2.23 ドクターヘリによる緊急搬送

緊急時連絡体制



② 避難所としての体制づくり

青木町公園については、従来より一次避難場所として指定されておりますので、飲料水等の備蓄を行っております。また、平成29年度から体育武道センターも二次的避難所に指定されたことにより、今後は災害時の避難所としても機能するスポーツ施設となるよう努めて参ります。

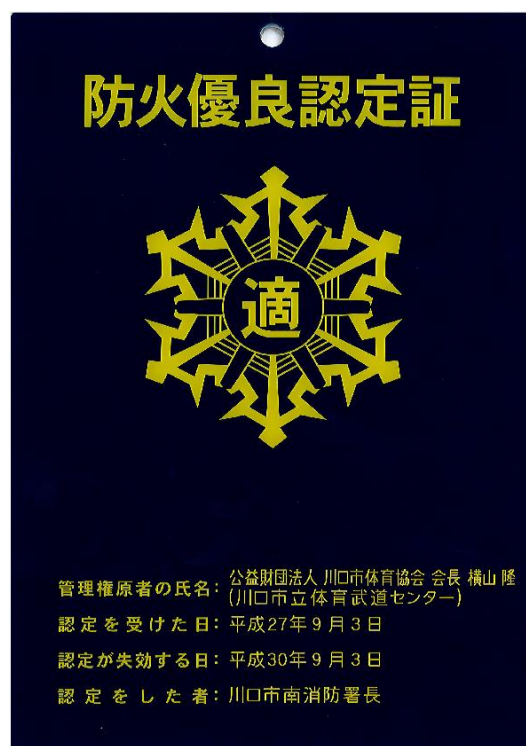
③ 事故発生に備えた対策

災害・事故発生時に、市・関係機関などへ速やかに連絡する体制を確保するとともに定期的に防災訓練を実施いたします。

なお、両施設において指定管理者としての消防訓練や消防設備の点検・整備が認められ、川口市消防局より防火優良認定証の交付を受けております。



青木町公園総合運動場



体育武道センター

カ、個人情報保護や情報公開の取り扱い

① 個人情報保護

川口市スポーツ協会は、川口市個人情報保護条例に準じた個人情報保護要綱を制定し、個人情報の取得、管理について具体的に定めています。

- ・ 職員一人一人が個人情報の保護について十分認識するよう研修を行います。
- ・ 個人情報保護方針(プライバシーポリシー)を施設内に掲示し、利用者等に周知しています。
- ・ 個人情報を取得する際には、使用目的を明示し、目的の範囲内でのみ取り扱います。
- ・ 個人情報が記載されている書類は、持ち出し禁止とします。
- ・ 正当な理由のある場合を除き、第三者への情報提供はしません。
- ・ 保有する個人情報は、本人の求めに応じ、開示・訂正を行います。

② 情報公開

本協会は、川口市情報公開条例に準じた情報公開要綱を制定し、保有する情報の公開に関して必要な事項を定め、積極的に情報を公開します。

- ・ 情報の開示請求については、市民の公文書の開示を請求する権利を十分尊重し、要綱に従い手続きを進めます。なお、これに際し個人情報がみだりに公にされることのないようにいたします。
- ・ 指定管理者の財政状況、施設の利用状況等、市民の皆様から「市民が安心して快適に利用できる施設、親しまれ活気ある施設」として利用いただくための情報発信をホームページ等を通じて積極的に行います。

(5) 施設の管理経費の縮減

ア、管理経費縮減の具体的な取組

青木町公園総合運動場及び体育武道センターの指定管理者として、効率的な運営を図るべく、委託業務等について「市内業者優先の原則」を維持しつつ指名競争入札による契約を行うとともに、簡易な修繕や施設のメンテナンスなどについては可能な範囲で職員が行っております。

また、青木町公園総合運動場に続き体育武道センターでも民間電力会社(特定規模電気事業者)による電気を購入し、照明器具のLED化、トレーニングルームの窓ガラスに遮熱フィルムを貼付するなど経費節減に努めております。

今後におきましても、節電、節水はもとよりあらゆる経費の見直しを行い効率的な運営に努めて参ります。

イ、利用料金等収入が上回った場合の提案

本協会は平成24年度より公益財団法人へ移行いたしました。青木町公園総合運動場及び体育武道センターの指定管理業務は公益目的事業として位置づけられ、収支相償の原則により事業の費用を償う額を超える収入を得てはならないとされております。

平成31年度からの指定管理業務につきましては、利用料金等収入が想定 of 収支計画の利用料金等収入を上回った場合や、実支出が収支計画を下回った場合には、アンケート等利用者からの要望を反映し、備品購入や施設修繕を通じて利用者の安全性・利便性向上を図って参ります。また、スポーツの普及を目的とした各種スポーツ教室や、児童・生徒を対象とした「ワンコイン(100円)スポーツ教室」を開催致します。

なお、指定管理受託期間内に購入する備品につきましては、供用開始と同時に川口市に無償譲渡して参ります。